

## 観光学評論 編集・投稿規定

---

1. 本誌は、観光学術学会の機関誌であって、年間1巻発行する。
2. 本誌は、本会会員の研究の発表にあてる。ただし、編集委員会が依頼する場合はこの限りではない。
3. 本誌は、論文、フォーラム、翻訳、書評、学会研究動向によって構成される。各々の内容は以下とする。
  - (1) 論文：次の4つのカテゴリーから成る。
    - a) 原著：実証的または理論的研究の成果として、高度のオリジナリティと完成度を有する学術論文。
    - b) 展望：観光学及び関連諸分野における研究動向、議論や問題点を紹介し、著者による評論や将来の展望を加えた学術論文。
    - c) 萌芽：掲載に値する知見や結果を有する萌芽的な学術論文。
    - d) 特集：編集委員会が設定した特集に関する学術論文。
  - (2) フォーラム：観光学の振興などに関する意見・要望。
  - (3) 翻訳：外国語で書かれた観光学及び関連諸分野における学術論文等を邦訳したもの。
  - (4) 書評：観光学および関連する分野における書籍の紹介。
  - (5) 学会研究動向：年間の観光学及び関連諸分野における研究動向をまとめ紹介したもの。
4. 原稿の長さは、図表・英語要旨等を含めた刷り上がり頁数で、論文（原著・展望・特集）と翻訳は15頁、論文（萌芽）は10頁、フォーラムは5頁、書評と学会研究動向は2頁を上限とする。1頁の刷り上がりは、25字×44行×2段（2,200字）である。この長さを超えるものでも、編集委員会が必要と認めた場合は、掲載することがある。
5. 投稿を受け付ける原稿は、論文（原著・展望・萌芽）、フォーラム、翻訳、書評である。論文（特集）および学会研究動向は編集委員会が依頼する。原稿はすべて未発表のものとする（口頭発表は除く）。
6. 投稿者は本学会会員とする。共著の場合も、編集委員会が特に認めた場合を除いて、全員が会員であることが必要である。
7. 翻訳については、投稿の前に、書誌情報および内容の要約を編集委員会に送ることとする。編集委員会がその内容を審議の上、投稿の可否を決定する。なお、著作権は、投稿者が処理することとする。
8. 原稿は編集委員会事務局に審査原稿本体1部、および電子情報を送付する。電子情報はword、pdfをそれぞれ作成のうえ、eメール添付にて送付すること。
9. 原稿は所定の執筆要項に従うこととする。
10. 原稿の掲載は、編集委員会を選んだ複数の査読者によって閲読され、その意見にもとづき編集委員会で掲載の可否を決定する。かかる決定に従い、編集委員会は、加筆・修正を著者に依頼する。なお、受理した原稿の細部について、編集委員会が適宜手を加えることがある。
11. 原稿掲載料は徴収しない。ただし、刷り上がり頁数が上限頁数を超えた場合には、別の規定に定める超過料金を請求する。また、図版の作成直しや特殊な印刷を必要とする場合には、著者に実費を請求する。
12. 論文のPDFデータは著者に無料で配布される。抜刷りは希望に応じて50部以上25部単位で受け付ける。抜刷りは別表に定める料金を請求する。
13. 本誌の他に、編集委員会を選定した優秀な論文を翻訳した英文誌を不定期で発行する。
14. 本誌に発表された論文等の著作権は、観光学術学会に帰属する。
15. 本誌に発表された論文等を他の著作に転載する場合には、事前に文書等で編集委員会の許可を得なくてはならない。

別表 抜刷料金

	1-4頁	5-6頁	7-8頁	9-10頁	11-12頁	13-14頁	15-16頁
<b>50部</b>	¥4,000	¥6,000	¥8,000	¥10,000	¥12,000	¥14,000	¥16,000
<b>75部</b>	¥4,800	¥7,200	¥9,600	¥12,000	¥14,400	¥16,800	¥19,200
<b>100部</b>	¥5,600	¥8,400	¥11,200	¥14,000	¥16,800	¥19,600	¥22,400
<b>125部</b>	¥6,400	¥9,600	¥12,800	¥16,000	¥19,200	¥22,400	¥25,600
<b>150部</b>	¥7,200	¥10,800	¥14,400	¥18,000	¥21,600	¥25,200	¥28,800
<b>175部</b>	¥8,000	¥12,000	¥16,000	¥20,000	¥24,000	¥28,000	¥32,000
<b>200部</b>	¥8,800	¥13,200	¥17,600	¥22,000	¥26,400	¥30,800	¥35,200

2017年12月17日改訂